

市内米軍施設に係る主な経過について

－平成20年11月以降の主な経過－

平成20年

11月10日

基地対策特別委員会

議題 1 その後の経過について

- ・平成20年7月以降の主な経過
- ・跡地利用の取組

- 〔・小柴貯油施設の跡地利用に関する現在の取組状況
・深谷通信所提案公募事業（アイデアコンペ）の進め方〕

2 政府に対する要望について

11月10日

「国の制度及び予算に関する追加提案・要望」を発表

「市内米軍施設の返還と跡地利用の推進」

内容 1 市内米軍施設・区域の早期全面返還を促進すること。

- (1) 返還方針が合意された富岡倉庫地区等の早期返還
- (2) 瑞穂ふ頭をはじめとする他の施設・区域の返還促進

2 返還跡地を活用した緑の保全・創出等に協力すること。

- (1) 水・緑環境、防災など、国施策への明確な位置付け
- (2) 国有地の無償利用など、地方公共団体への配慮
- (3) 旧小柴貯油施設における150周年記念植樹への協力

※ 11月11日 金田副市長が防衛省を訪問

11月13日 市長が浜田防衛大臣に手交

11月11日

第3回深谷通信所提案公募事業（アイデアコンペ）実行委員会

11月19日

厚木基地騒音対策協議会（厚協）が「厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等に関する要請書」を国等に提出

12月1日

関東財務局長の諮問機関である国有財産関東地方審議会が旧小柴貯油施設における国有地の管理委託について答申

答申概要 旧小柴貯油施設の国有地の一部約1.5haを、横浜市に対して、開港150周年記念植樹用地として管理委託することについて、適当と認める。

※ 平成21年2月13日 国有地の管理委託契約を締結（環境創造局）

12月3日

神奈川県基地関係県市連絡協議会（県市協）が「平成21年度基地に係る国の財政的措置に関する要望」を国に提出

- 12月13日 平成20年度第3回根岸住宅地区懇談会（都市整備局と共催）
16日 ・民間土地所有者を対象 計3回 延37名参加
- 12月15日 池子（横浜市分）接收地返還促進金沢区民協議会が陳情書「池子住宅地区及び海軍補助施設（横浜市分）の返還について」を国に提出
- 12月22日 基地対策特別委員会による政府要望

「横浜市内米軍施設に関する要望書」

- 項目** 1 平成21年の横浜開港150周年に当たり、返還方針が合意されている上瀬谷通信施設、深谷通信所、富岡倉庫地区、根岸住宅地区、池子住宅地区及び海軍補助施設の横浜市域の飛び地の返還を速やかに実現すること。また、瑞穂ふ頭（横浜ノース・ドック）、鶴見貯油施設、池子住宅地区及び海軍補助施設の横浜市域、小柴水域とともに、横浜市内米軍施設及び区域の早期全面返還を促進すること。
- 2 安全対策の徹底、新型インフルエンザ対策を含む災害対策や道路整備への協力など、米軍施設周辺的生活環境の維持向上に努めること。
- 3 返還後の跡地については、防犯・火災予防等に万全を期すとともに、土壌、工作物等については今後の利用の支障とならないよう迅速かつ適切に対処すること。
- 4 跡地利用に当たり、市民生活に有効活用される国事業を実施すること。
- 5 返還国有地については、横浜市に対して無償による譲与等の措置を講ずること。また、民有地の所有者に十分な配慮を行うこと。

防衛省・外務省の回答要旨

- 防衛省** ○返還方針が合意されている市内米軍施設の早期返還が実現するよう、引き続き努力していく。
- 返還後の跡地については、国有地の財務省等への引継ぎや、民有地の原状回復について、適切に対処していく。
- 返還後の跡地利用や国有地の無償譲渡については、市の利用構想を踏まえ、関係機関にご要望をお伝えするなど協力を行いたい。
- 外務省** ○返還方針が合意されている市内米軍施設の早期返還が実現するよう、防衛省とともに、引き続き努力していく。
- 新型インフルエンザについては、米側より、米軍施設内で発見されれば、ただちに通報されるとの回答を得ているが、引き続き、厚生労働省と必要な調整を図っていく。

12月22日 防衛省が「平成21年度予算内示について」を発表

1 「池子住宅地区及び海軍補助施設」の横浜市域における米軍家族住宅及びその支援施設の整備関係	
・実施設計に要する経費	約6億1200万円
2 横浜市域に所在する6施設・区域の返還関係	
・根岸住宅地区の施設測量に要する経費	約 1100万円
・小柴貯油施設跡地の土壌汚染調査に要する経費	約6億 100万円

平成21年

1月16日 基地対策特別委員会

議題 市内米軍施設に係る災害協力について

災害対応準備及び災害救援の共同活動に関する覚書

2月20日 米海軍横須賀基地司令部と締結

4月10日 米海軍厚木航空施設司令部と締結

1月16日 基地対策特別委員会視察（鶴見貯油施設、横浜ノース・ドック）

2月13日 第4回深谷通信所提案公募事業（アイデアコンペ）実行委員会

2月24日 南関東防衛局に「上瀬谷通信施設内の環状4号線の共同使用」を申請

申請内容 区間：通称海軍道路～市道五貫目第33号線（八王子街道）の一部
延長：約380m 幅員：18～25m

3月5日 日米合同委員会において瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドックの一部土地等の返還が合意

返還内容 土地：約27,000㎡ 水域：約2,500㎡
工作物：瑞穂橋

3月9日 予算第二特別委員会（都市経営局審査）

3月14日 平成20年度第4回根岸住宅地区懇談会（都市整備局と共催）

17日 ・民間土地所有者を対象 計3回 延27名参加

・次回は6月頃の開催を予定

3月27日 瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドックの一部土地等の返還日が通知

3月31日 瑞穂ふ頭／横浜ノース・ドックの一部土地等返還

3月31日 深谷通信所提案公募事業（アイデアコンペ）実施計画策定

4月15日 深谷通信所提案公募事業（アイデアコンペ）の実施を発表

スケジュール 平成21年4月15日～6月22日 事前登録・質問受付
8月3日～8月24日 作品受付
10月～12月 審査・結果発表
(11月 一次審査通過作品の展覧会・市民意見募集)
平成22年2月 表彰

4月17日 基地対策特別委員会

議題 横浜ノース・ドックの一部返還について

4月17日 基地対策特別委員会視察（キャンプ座間）

4月17日 防衛省から空母艦載機の着陸訓練の実施について通知

4月20日 神奈川県及び厚木基地周辺市とともに「空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について（要請）」を提出

4月20日 旧小柴貯油施設における「開港150周年の森植樹祭」の参加者募集を発表

概要 開催日時：平成21年6月11日（木）9:30～12:00
参加者数：約1,000名
市内小学生 500名、一般公募 300名、団体・企業 200名
市長、招待者 60名（市会議員、県会議員、地元町内会等）
植樹本数：1人当たり10本、合計約1万本を植樹

5月1日 広報よこはま市版5月号に「深谷通信所跡地利用のアイデアを募集」及び「開港150周年の森植樹祭の参加者募集」を掲載